

2022年度児童発達支援・放課後等デイサービス 事業所自己評価及びアンケート結果対比表

	事業所評価		チェック項目	利用者評価		
環境面	はい (100%)		子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	はい(86%)		どちらとも いえない (14%)
	どちらとも いえない (33%)	はい(67%)	職員の配置数や専門性は適切か	はい (95%)		どちら ともい えない (5%)
	どちらとも いえない (17%)	はい (83%)	事業所の設備等はスロープや手すりの設置などバリア フリー化の配慮が適切になされているか	はい (86%)		どちらとも いえない (14%)
適切な支 援の提供	はい (100%)		子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された 上で個別支援計画が作成されているか	はい (95%)		どちら ともい えない (5%)
	はい (100%)		活動プログラムが固定化されないよう工夫されている か	はい (100%)		
連携	どちらともいえない(50%)	はい(50%)	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子 どもと活動する機会があるか	はい (10%)	どちらともいえない (76%)	いいえ (14%)
説明責任	はい (100%)		運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な 説明がなされたか	はい (100%)		
	はい (100%)		個別支援計画について十分な説明がされたか	はい (100%)		
	はい (100%)		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの 発達の状況や課題について共通理解が出来ているか	はい (100%)		
	はい (100%)		保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が 行われているか	はい (100%)		
	いいえ (100%)		父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により保 護者同士の連携が支援されているか	はい (5%)	どちらともいえない (67%)	いいえ (29%)
	どちら ともい えない (17%)	はい(83%)	子どもや保護者からの相談・申し入れについて、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知 し、迅速かつ適切に対応しているか	はい (86%)		どちらとも いえない (14%)
	はい (100%)		子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮 がなされているか	はい (100%)		
非常時の 対応	いいえ(17%)	どちらとも いえない (33%)	はい(50%)	はい(71%)		どちら ともい えない (24%)
	はい (100%)		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応 マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されている か	はい(71%)		どちら ともい えない (24%)
その他			子どもは通所を楽しみにしているか	はい (100%)		
			事業所の支援に満足しているか	はい (90%)		どちら ともい えない (10%)

ご意見 ・季節のイベント等、工夫していただきとても感謝しております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

・楽しい放課後の時間を過ごさせていただきありがとうございます。このような場所が居住地にも新設されると尚嬉しいと思い、願うばかりです。

・いつもスタッフの方が明るく、楽しそうに接してくれているので、子供の表情も明るいです。おやつや活動の内容も工夫してくださり、親としても連絡帳や作品を見るのを楽しみにしています。

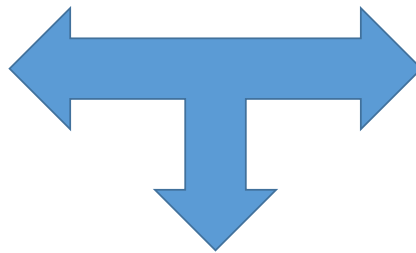
自己評価とアンケートについて

共通点 環境面、適切な支援の提供、説明責任については概ねポジティブな意見で一致していた。また、保護者同士の連携の支援についてはネガティブな意見で一致していた。

相違点 外部との連携について自己評価はポジティブ意見が半数を占めたのに対し、家族評価はネガティブな意見が多く相違を認めた。逆に、情報発信について自己評価はネガティブな意見が多かったのに対し、家族評価はポジティブな意見が多く相違を認めた。

事業所の強みと改善点

強み 支援環境や内容、説明責任など、全体的に一定の評価をいただきました。ご家族からの意見としても、子どもが楽しく笑顔に過ごせる場所として評価いただきました。また、居住地にも新設されると嬉しいとの要望もいただきました。



改善点 外部との交流や保護者同士の連携機会を設けること、活動概要や行事予定等の情報発信を積極的に行うことが必要と考えました。また、緊急時や感染時対応の周知をすることが必要と考えました。

改善に向けた取り組み

保護者側からは全体的に一定の評価をいただいております。引き続き施設内会議・所内外研修を通して、日々の支援内容の充実に努めていきます。施設外部との交流については、相手方の状況を見ながら感染症対策等考慮し企画検討いたします。施設内での保護者会の開催は駐車場確保が難しい状況です。場所を借りての開催やzoomでの開催を企画検討いたします。引き続き、施設イベントの中での保護者同士の交流も計画していきます。活動概要や行事予定等をSNSやメール、写真共有アプリを用い積極的に発信していきます。緊急時対応研修及び避難訓練は年数回実施しておりますが、その回数を増やすことや内容を共有できるよう工夫いたします。